

天溪 2013年 「紅葉のカナディアンロッキー 9日間」

第2部

旅の後半はツアーのメイン、秘境スコークバレーと山小屋泊。ジャスパーのハイキング辺りから天気が目まぐるしく変わるようになり、気温も急降下。晴れると彼岸の日差しが温かく、時雨れると雪になる高緯度の秋ならではの天候に。毎日快晴が続くと景色の印象が薄れ、帰国後の思い出は案外ポイントが絞れず漠然としたものになりがちですが、この天候変化で印象が高まった事と思います、それも秘境スコークキで！



(マリン・レイク 9/24日)

○スコークキへ

一週間の天気予報を見れば、晴れ時々曇り一時雨か雪と全てそろった中々格調高きもの。気温は例年より低くレイクルイーズは-3度~5度と初冬の気温とか。まあ、標高の高いスコークキはそれより低いかないかと思いつつバンプを出発。ハイキングをする事2時間後、ボルダーパスを越えた辺りで一時吹雪に、おかげで綺麗に雪化粧した山々が現れました。この時期の降雪はよく有ることで、果てし無く続く黄葉と相まって秋の深まりを醸し出してくれました。



(ディセプションパス 9/23日)



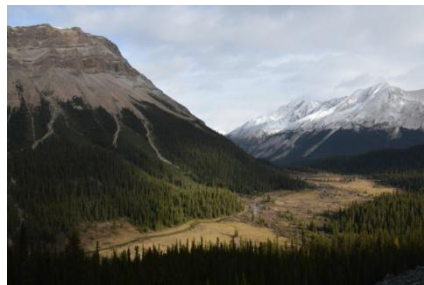


○スコーキ 2日目

氷河を湛えた Mt. リチャードソン直下にあるマリン・レイクへ出かけました。前日は斜面の雪で行く事が出来なかった様ですが、その雪も融け絶好のハイキング日和に。この時期にしては吹く風は少々冷たく感じられましたが、澄みきった青空のもと果てしなく広がるカナディアンロッキーのハイキングを楽しんできました。



(Mt. リチャードソン 9/24日)



○スコーキ 3日目

カメラの不調で3日目の写真は全滅です。別に落す、打つなどした訳でなく、あえて原因を探せば転びかけた時にカメラにGがった程度?? いずれにしてもレンズのオートモードが働かず、写したものは全てピンボケになってしまいました。残念で～す!

天溪ツアーはこの後1カ月の秋休みをいただき、所をヒマラヤに移し10月24日発「アンナプルナ内院14日間」をお伝えします。